

ゼラレーゼ
マルターゼ
スクラーゼ
アミラーゼ

乳糖不耐症？「症」とはいったい何事だ！！

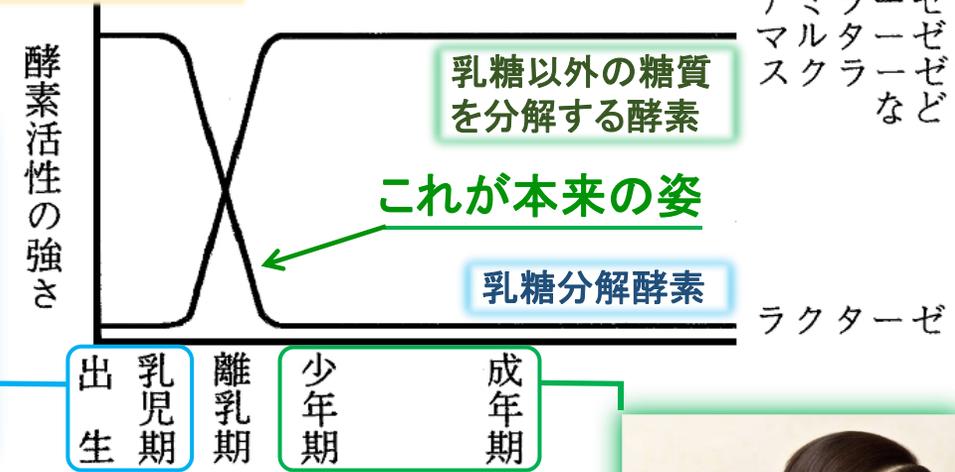
「症」は、病気の性質や状態を指す語である。



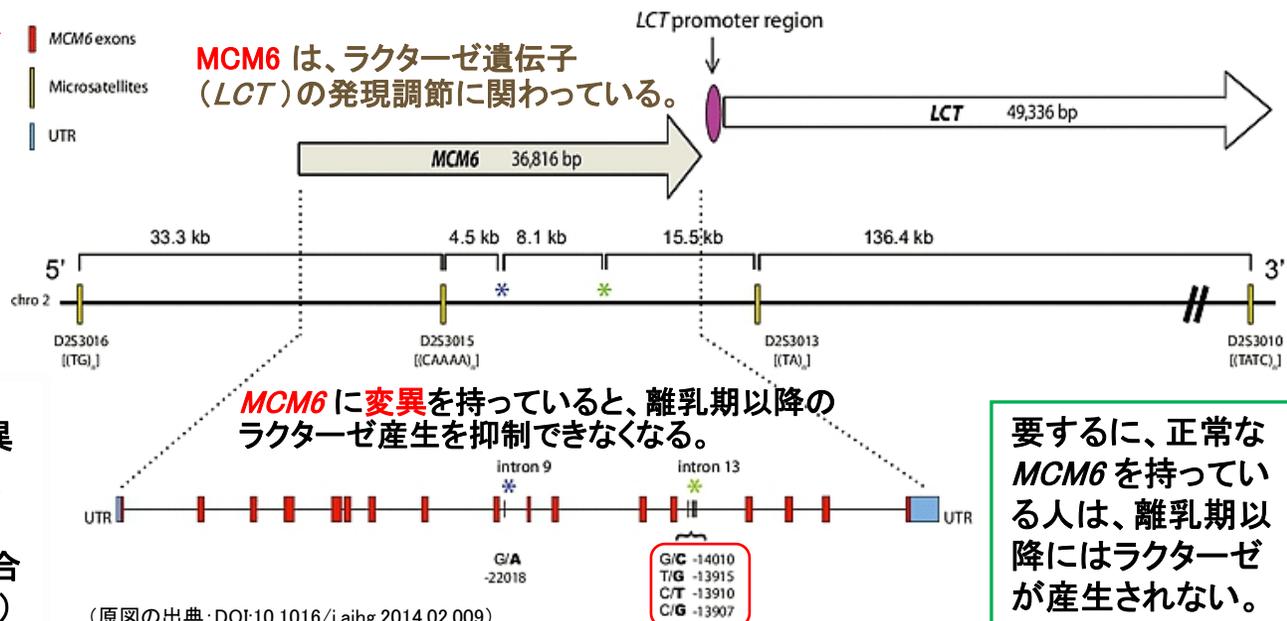
しかし、乳糖を分解できないのは**病気**ではない。逆に、離乳期を過ぎたのに乳糖を分解できることのほうが、**病気**なのである。
即ち、遺伝子変異



乳児期は、ミルクを飲んで成長するため、乳糖を分解できるようになっている。



離乳期が過ぎれば、子どもはミルクを飲む必要性が無いため乳糖を分解するラクターゼが産生されない仕組みになっている。



成人になっても問題無く牛乳が飲める場合、それは遺伝子変異の結果であり、**ラクターゼ活性持続症**と呼ばれる。
(「症」の文字を使いたくない場合は**ラクターゼ持続性**と呼ばれる)

要するに、正常な**MCM6**を持っている人は、離乳期以降にはラクターゼが産生されない。

彼女は**正常**。
病気なのはそっちだ。。



(原図の出典: DOI:10.1016/j.ajhg.2014.02.009)